

西村ゼミ

★研究テーマ：財政学・公共経済学

★開講時限：月曜日 5限

★人数：4回生 1人 3回生 6人

★論文：（ 必須・自由）

テーマ例（ 特になし ）

★開催形式：（ オンライン：対面 = 10：0 ）

★飲み会頻度：2021年度は開催されていない

★留学する学生の受け入れ：（ 可 不可 ）



授業について（形式・内容・今年変わったところ等）

★形式

教科書や論文を輪読し、毎回の授業で指名された担当者が内容に沿ったスライドを作成し、発表する。その後、他の受講者や先生からの補足や質問が行われる。

★内容

政府部門の経済活動を分析する。

例 仕向地主義税、インボイス方式など

先生ってどんな人？

教科書『財政学入門』の著者で、穏やかな方です。
ゼミで質問をすると、丁寧に解説してくれます。

先生からひとこと！

経済学の手法が、経済問題にどのように応用されるかについての理解を深めたい学生の参加を待っています。



ゼミのアピールポイント

授業中適宜挟まれる先生の補足により、財政学・公共経済学について、理論と実例がセットで理解することができます。また、ニュースなどを目にするたび、時事問題について経済学的な観点から分析できるようになっていることを実感します。

どんな人が先輩？

最近2年間は、4年生1人・3年生数人体制です。県庁に就職する先輩、大学院に進学する先輩などがいました。

こんな人におススメ！

公務員志望の人、公共経済(財政や、地方自治など)に興味がある人、学術論文の読み方を知りたい人、既存の研究から知識を習得したい人などにおすすめです。

ゼミの特徴

論文を読む機会が多いです。時間をかけて読むことができますので深い学びを得ることができます。
また、先生の方から捕捉をして頂けるため論文から更に発展した知識も得られます。

ゼミの長所はコレだ！

学ぶ内容が現実の経済と関連しているのが面白いです。少人数で穏やかなところも長所です。

ゼミの短所は…

コンペ出場など何かゼミとして目に見える結果を残したい人には向かないかもしれません。

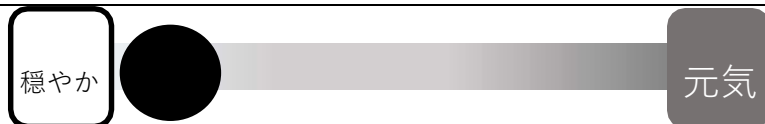
自由記入欄（写真やQ&A、一年のスケジュール等）

ゼミの一年間

イベントの一例

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
←		教科書を用いた学習			→ ←			論文やレポートの報告		→	

ゼミ生が感じるゼミの雰囲気パラメーター（該当する位置に●）



理由・説明等

先生が穏やかな方であることもあり、ゼミ全体も穏やかな雰囲気です。

最後に一言！

話題になっている税に関するトピックを扱うのでニュースを見るのが楽しくなります！